

## 第2期 大野城市スポーツ推進計画〔概要版〕

### 1 計画策定の趣旨

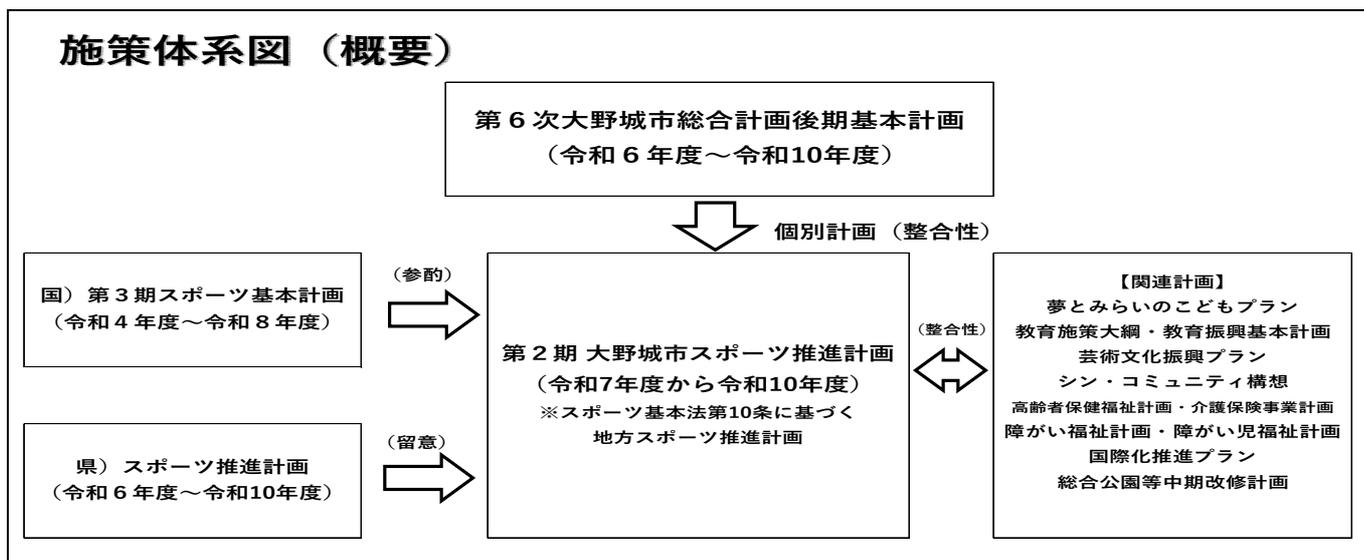
本市では、「個人」「家族」「地域」を豊かにするスポーツライフの実現をめざし、平成27年度に「大野城市スポーツ推進計画」を10年計画(平成27年度～令和6年度)として策定しました。

令和2年度からの後期計画期間内においては、新型コロナウイルスの影響で大会やイベント等が軒並み中止や延期となる状況が続きましたが、感染防止策を講じたうえで開催するなど、これまで途切れることなくスポーツの推進を図ってきました。

このような状況の中、前計画が令和6年度に終了したことから、その計画内容や取組の検証結果を反映し、目標の進捗が十分でないものについては、引き続き必要な施策を確実に実行していくとともに、新たなスポーツニーズの広がりやスポーツがもたらす多様な効果を本市のまちづくりにいかしていくために、「第2期大野城市スポーツ推進計画」を策定し、スポーツの更なる発展、推進を図ります。

### 2 計画の位置づけ

本計画は、スポーツ基本法(平成23年法律第78号)第10条に基づく「地方スポーツ推進計画」とし、「第6次大野城市総合計画後期基本計画」を上位計画として位置づけ、関連する他分野の計画等とも整合性を図りながら、本市のスポーツ施策を展開するための個別計画とします。



### 3 計画の期間

令和7年度を初年度とし、終了年度は、市総合計画や県のスポーツ推進計画期間と合わせ、令和10年度までとします。

計画名	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
スポーツ推進計画	(第1期)	(第2期スポーツ推進計画)				(第3期スポーツ推進計画)				
大野城市総合計画	第6次総合計画後期基本計画					第7次総合計画前期基本計画				

#### 4 計画の基本理念及び基本目標

スポーツは全てのライフステージに関連しており、全ての市民一人一人の生涯において必要な施策であるため、本計画では、『～自分を、家族を、地域を豊かにするスポーツライフの創造～「市民皆(かい)スポーツの実現」』を基本理念とし、本市のスポーツによるまちづくりを引き続き推進していきます。

また、本計画では、スポーツ活動の継続した取組によって、人生を楽しく、生き生きとしたスポーツライフを実現することで、生涯にわたり健康で活力に満ちた生活をめざし、「生涯を通じたスポーツ活動の推進」を基本目標とします。

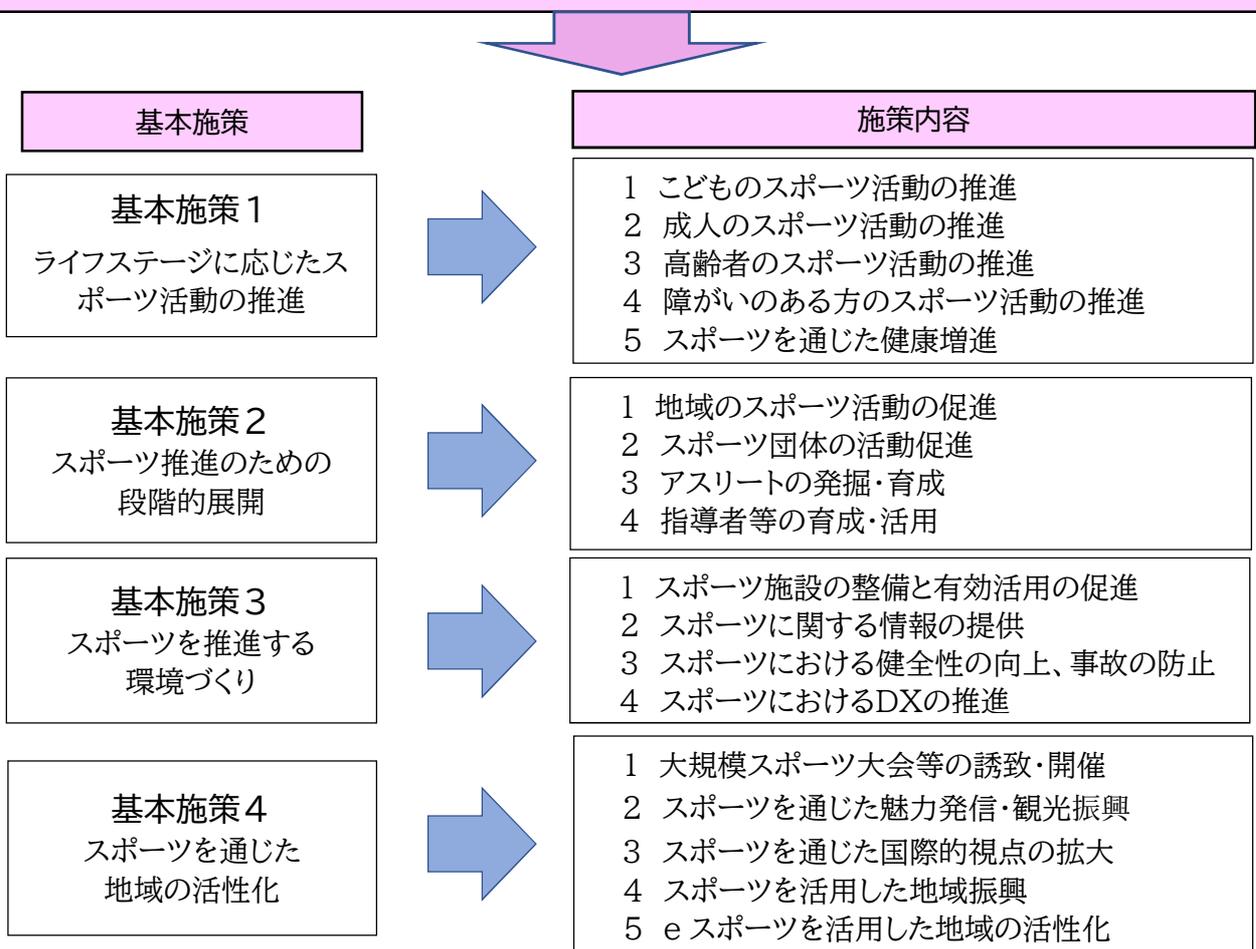
**【基本理念】** ～自分を、家族を、地域を豊かにするスポーツライフの創造～  
**「市民皆(かい)スポーツの実現」**

**【基本目標】** 「生涯を通じたスポーツ活動の推進」

#### 5 計画の体系

本計画の施策体系は、基本理念及び基本目標の実現に向け四つの基本施策を設定し、各基本施策の課題解決に向け、さらに下記の18の施策を設定します。

**【基本理念】** ～自分を、家族を、地域を豊かにするスポーツライフの創造～  
**「市民皆(かい)スポーツの実現」**  
**【基本目標】** 「生涯を通じたスポーツ活動の推進」



## 6 施策の展開

目標設定の考え方	I 前計画期間で目標値に及ばなかったもので、前計画の目標値のまま又は見直して設定 II 前計画期間で目標値を達成したもので、前計画の維持又は上回る目標値を設定 III 既に取り組を進めていたもので、目標項目を新たに設定したもの IV 本計画において新たに取り組を進めることとし、目標項目を設定したもの
----------	---

### 基本施策1 ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

年齢や性別、障がいの有無に関わらず、全ての市民がそれぞれのライフステージで生涯にわたってスポーツを実施できるよう、様々な取組を進めます。

目標指標	前回 目標値	現状値 (R6)	目標値 (R10)	目標 設定
【施策 1-1 こどものスポーツ活動の推進】 小中学生の週 3 回以上のスポーツ実施率	70%以上	59.5%	65%以上	I
【施策 1-2 成人のスポーツ活動の推進】 成人の週1回以上のスポーツ実施率	50%以上	40.0%	45%以上	I
【施策 1-3 高齢者のスポーツ活動の推進】 60歳以上の週3回以上のスポーツ実施率	40%以上	28.8%	35%以上	I
【施策 1-4 障がいのある方のスポーツ活動の推進】 障がいの有無に関わらず誰もが参加できる スポーツイベントの実施件数	－	0件	3件	IV
【施策 1-5 スポーツを通じた健康増進】 健康増進室の年間利用者数	9,000 人 以上	6,317 人	9,000 人 以上	I

### 基本施策2 スポーツ推進のための段階的展開

地域スポーツなどをきっかけにスポーツに興味を持ち、選手や指導者へと進み、アスリートへと成長していく。また、スポーツ指導者へと進んでいくそれぞれの過程において、段階的な支援が必要です。スポーツ協会と連携し、アスリートとして成長していくために必要な様々な情報の提供やスポーツに携わる指導者として必要なスキルの習得などの取組を実施します。

目標指標	前回 目標値	現状値 (R6)	目標値 (R10)	目標 設定
【施策 2-1 地域のスポーツ活動の促進】 MADOKA れくスポ祭来場者数	7,000 人 以上	4,855 人	6,000 人 以上	I
【施策 2-2 スポーツ団体の活動促進】 スポーツ協会加盟登録者数	4,000 人 以上	3,152 人	3,500 人 以上	I
【施策 2-3 アスリートの発掘・育成】 トップアスリートに触れる機会の創出	－	2件	2件	III
【施策 2-4 指導者等の育成・活用】 リーダーバンク登録者数	70 人以上	62 人	70 人以上	I

### 基本施策3 スポーツを推進する環境づくり

障がいの有無にかかわらず、全ての市民が楽しく、快適に身近な場所で様々なスポーツを楽しむことができるよう、利用者のニーズに対応した計画的なスポーツ施設等の改修及び設備や備品の更新など、利用者の利便性向上に取り組み、スポーツ環境の充実を図ります。

また、スポーツを実施することのみならず、スポーツをみる、ささえるなど、スポーツに触れる機会の充実を図るため、スポーツに関する情報の提供を行うなど、各種施策に取り組みます。

目標指標	前回 目標値	現状値 (R6)	目標値 (R10)	目標 設定
【施策 3-1 スポーツ施設の整備と有効活用の促進】 大野城総合公園施設利用者数	165,000 人	204,326 人	200,000 人 ※	Ⅱ
【施策 3-2 スポーツに関する情報の提供】 市広報におけるスポーツ関連記事の掲載件数	－	71件	80 件	Ⅲ
【施策 3-3 スポーツにおける健全性の向上、事故の防止】 スポーツ指導者に対する研修等の実施件数	－	1 件	3件	Ⅲ
【施策 3-4 スポーツにおけるDXの推進】 スポーツに関する動画等の配信件数	－	1件	4件	Ⅲ

※前回目標値を上回っているものの、計画期間中に総合体育館の大規模改修工事を実施予定であることから、目標値は下方設定とした。

#### 基本施策4 スポーツを通じた地域の活性化

スポーツと他分野を融合させることで相乗効果を上げ、スポーツを通じた更なる地域の活性化を図っていきます。また、e スポーツを含めた大規模大会等の開催については、スポーツを通じた地域の活性化につながることから、会場設備などの環境を整えたうえで大会誘致に向けて検討していきます。

目標指標	前回 目標値	現状値 (R6)	目標値 (R10)	目標 設定
【施策 4-1 大規模スポーツ大会等の誘致・開催】 大規模スポーツ大会等開催件数	－	0件	1件	Ⅳ
【施策 4-2 スポーツを通じた魅力発信・観光振興】 スポーツ大会等を通じて他分野と連携した事業件数	－	7件	10 件	Ⅲ
【施策 4-3 スポーツを通じた国際的視点の拡大】 外国籍市民意識調査におけるスポーツ大会などの 地域の行事の参加人数	－	23 人	30 人	Ⅲ
【施策 4-4 スポーツを活用した地域振興】 総合型地域スポーツクラブの参加者数	－	531 人	600 人	Ⅲ
【施策 4-5 eスポーツを活用した地域の活性化】 eスポーツイベントの実施件数	－	0件	10 件	Ⅳ

## 7 計画の推進体制

### (1) 関係機関等との協力・連携

本計画を推進するに当たっては、市教育委員会及び市の関係各課のほか、スポーツ協会をはじめとした市内のスポーツ関係団体及び民間企業との連携が必須であるため、互いに連携・協力していく必要があります。スポーツのもたらす様々な効果を十分に認識し、互いに協力・連携し合いながら、本計画の取組を実施します。

### (2) 計画の進行管理

施策の進捗状況や目標値の成果を確認するため、毎年取組内容等の進捗管理を行います。進捗管理の状況に応じては、市民ニーズを把握するため、市民アンケート等を実施し、取組内容の手法等を見直すなど、時代に即した手法で目標達成をめざし取り組みます。